## 満開のひとつばたご4500人が楽り

~ ひとつばたご祭り~

ゴールデンウィーク中の5月4日、上対馬町鰐 浦で「第17回ひとつばたご祭り」が開催されまし

当日は、好天に恵まれ、ひとつばたごも十年に 一度という見事な開花で、例年を上回る約4500人 のお客さんが祭りを楽しみました。

祭りでは、愛鼓連の太鼓演奏や上対馬高校のブラスバンド演奏、寿川会に よる踊りが披露されたほか、ひとつばたごの苗木、海産物などの特産品、鰐 浦特製弁当(さざえメシ)などが販売されました。

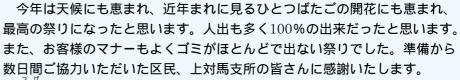
また、海上からひとつばたごを眺める遊覧航海も行われ、約700名の方 が楽しみました。



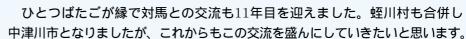
福岡から来ました

## **インタビュー**

## 宮原博之(鰐浦区長)



柘植貴敏(岐阜県中津川市蛭川総合事務所長)





左:宫原区長、右:柘植所長



親子でパチリ



満開のヒトツバタゴにも負けない演奏でした

## 佐護小に本のプレゼン



広報つしま4月号のトピックス「対馬縦断に挑戦の小学生」 で紹介した佐護小学校(加藤了校長・児童27名)に、朝日学生新 聞社から図鑑や絵本、児童書など59冊がプレゼントされました。

これは、同新聞社が発行する朝日小学生新聞が、対馬縦断に 挑戦していた佐護小の3組の兄弟、姉妹を取材したことがきっ かけで、総合の学習や普段の授業にも活用してもらおうと、社 内に所有していた児童書などを贈ったものです。

図書委員の海老名春希くんと阿比留絵里さんは、「学校のみ んながたくさん読んでくれるとうれしい」と、児童が図書室に 来てくれることを楽しみにしていました。